

今週のセルグループ(赤字)			8月29日(日)~9月4日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉	8/29(日) 礼拝後	LINE 電話	8/22 名	お休みとさせていただきます。
グレイス 鈴木千姉	9/3(金) 午後8:30	鈴木宅	8/20 4名	考えを変えて、神様の方向を見て、喜んで面接に臨むことができた。受かった!
Gospel 鈴木尚姉	9/4(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/9 2名	主の愛が届くようにするには、どう言えばいいのかな、と考えさせられた。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/22 9名	こんな暗い、テンション低い状態で仕事をしているのか。神様と離れているのだな。
からし種 磯貝姉	9/2(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/5 4名	それを神様が喜ばれることかと聞いてみればいいとアドバイスを頂いた。
ユース 岩下兄	9/5(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	8/15 3名	自分は余裕がなくなるとすぐに怒ってしまう者だと気付かされた。
Rock 鈴木洋兄	9/15(水) 午後8:30	鈴木宅	8/4 3名	気付いたことは言ってあげたほうが良いと示され、(部下に)指摘して諭した。
シャローム 平岩姉	9/11(土) 午前10:00	平岩宅	8/14 3名	熱があるのに、癒しを祈ることもせず、参加することが当然と一方的に思っていた。
なつめやし 高橋智姉	9/5(日) 練習後	高橋宅	8/22 5名	素直な気持ちになろう、と思った。そう祈ったとき、明るい方向に向かった。
リジョイス 杉本姉	9/14(火) 午前10:15	LINE 電話	8/3 4名	メッセージをすぐ思い出して怒りを捨てて愛そうと微笑みました。
ジョイフル 穂刈兄	9/5(日) 礼拝後	交わり	8/11 3名	なかなか話す機会がない。向き合おうとしていないのではないかな。
アガベ 長塚姉	8/29(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	8/8 4名	相手を変えようとして話していた、また行動していたことに気づかされ悔い改めました。
サクセス 鈴木勝兄	8/29(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	8/8 15名	<b>セルリーダーのために祈りください。</b>
リーダーズ セル	9/8(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	7/14 19名	来週です。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	9/5(日) 午後1:00	コメダ	8/22 3名	食事とレクリエーションの交わりをして恵まれました。
worship 長塚寛兄	8/29(日) 礼拝後	コメダ	8/15 4名	<b>セルリーダーのために祈りください。</b>
高校生 平岩姉	8/29(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	8/22 3名	主がいつも共にいる生活。うまくいかないことがあっても「こっからだ。まきかえそう」
中学生 梅田姉	8/29(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	8/22 4名	「心の中をきよめてください、嫌だけど手伝えることが好きになりますように」と祈った。
キッズ2 小山姉	8/29(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	8/22 4名	<b>セルリーダーのために祈りください。</b>
キッズ1 芳井姉	8/29(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	8/22 3名	ドロンドロンだ。自分で綺麗にできない。イエス様、信じます。
Shine 小原姉	9/12(日) 午後4:30	エステル	8/22 4名	人のために祈るのも初めてでしたが、輪になって名前を上げて祈っていたら自然と涙。
ギデオン 芳井兄	9/11(土) 午後6:30	芳井宅	8/14 2名	賛美して生きることで自然と笑うことができる。
カルバリ 野田兄	9/7(火) 午前9:00	野田宅	8/3 8名	食事の交わりを行いました。喜んで兄弟姉妹と共に会話を楽しめたことは主の御業。中止にしました。
神の家族 伊岐見真姉	9/11(土) 午後7:30	LINE 電話	8/16 名	

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽	奏楽		
今週	8/29 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	9/2 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉		
来週	9/5 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	9/9 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。  
第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。  
受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

- 祈りの課題**
- ・人々の救いを覚えて
    - ▶ 家族知人をキリストへ
    - ▶ 教会近隣の人の救い
    - ▶ 東海地方の救いのために
    - ▶ 日本の救いのために
    - ▶ 世界の救いのために
  - ・働きを覚えて
    - ▶ バイブルスタディの働き
    - ▶ リバイバルワイヤーの働き
    - ▶ リバイバルマズの働き
    - ▶ 那古野アウトリーチの働き
    - ▶ 祈祷会の祝福
    - ▶ 日曜礼拝の祝福
    - ▶ 牧師の働き
  - ・ギデオン協会の働きのために
  - ・セルグループの祝福
    - ▶ LIG人生変革グループの祝福
  - ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30  
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30  
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30  
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1361

2021年8月29日(日) 発行 8月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、  
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)

開始 11時 (第二礼拝)

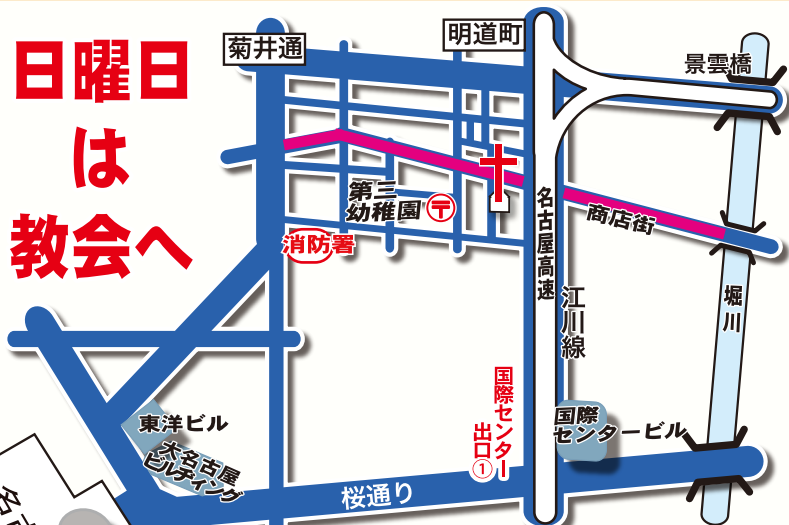
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

#### お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **【神の愛を知ろう】** 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は  
教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ローマ12：15-16 喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。互いに一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わりなさい。自分を知恵のある者と考えるはいけません。」

## 優越感

先日、駅の近くの階段を降りようとする時、少し前に目の不自由な若い女性が、左手で手すりを伝いながら、右手で杖をついて階段の左寄りを降りて行きました。ふと気づくと、長い階段の途中の何段かが工事中で、左手の手すり側が柵で囲まれています。そのまま手すりを伝えて行くと柵にぶつかってしまうと思ったので、「そこから下は工事中です。」と声をかけて、手をとって階段の中央へ寄るように誘導しました。その人は「ありがとうございます」と言って、再び階段を降りて行かれました。「柵にぶつからなくてよかったな」、と思いました。同時に「よいことをした」という思いがわいてきました。これは「自己満足だ」と思いました。自分の心に優越感が潜んでいるので、そんな気持ちが

わいてくるのだと思いました。エレミヤ書には「人の心は何よりもねじ曲がっている。それは癒やしがたい。(17：9)」とありますが、まったくその通りだと思います。

## 差別発言

ある芸能人が、「ホームレスの命はどうでもいい」「生活保護の人に食わせる金があるんだったら猫を救ってほしい。」などと発言して炎上している、という記事を最近の新聞で読みました。彼はYou-tubeで、自分は生活保護の人を助けるために納税しているのではない、ホームレスの人は邪魔だし、プラスにならないからいい方がいい、などと数回に渡り発言したのです。当然、差別発言として問題になり、生活困窮者を支援する複数の団体が、「優生思想」(人種、病者、障害者などを差別する思想)につながることを懸念するとして、緊急声明を出しました。本人は謝罪をしたようですが、それも本物の謝罪とは受け取り難いと批判されています。彼の心の中に、自分は能力もお金もあるという優越感が満ちていて、弱者を見下す気持ちが自然に外にあらわれたのだろうと想像できます。「人の命をなんだと思っているのだ、まったく痛ましいことだ。」と思いつつも、はたして自分の心に潜んでいる優越感と、この人の優越感とはどこが違うのだろうか、と思わされました。神様の目にはどちらも同じ罪であり、自分には人をさばく資格などないのだと悔い改めました。

## 本当に寄り添うことができない自分

今日のみことばは、「喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。」と教えています。人を愛し、人の心に寄り添いなさい、という勧めですが、家族や友人など親しい人の心に寄り添うことは難しくはありません。一緒に喜んだり、悲しんでいる時に共感して話を聞いてあげたり、慰めのことばをかけてあげたりすることは自然にできます。しかし、そうではない人に対して、私は本当には寄り添うことができていないことに気づきます。たとえば、毎年のように起こる大雨による災害で、家や家族を失った方々の様子をテレビの映像などで見聞きすることがよくあります。「大変だなあ、気の毒だなあ」と心が痛みますが、しかし心のどこかで「自分の住んでいるところは無事でよかった」、と思っていることに気づきます。ホームレスの方が暑さや寒さの中で道の片隅にずっと座っておられるのを見ると、「雨が降ったらどうするんだろう」と気になりますが、心のどこかで「自分は家があってよかった」と思っていることに気づきます。一見人に寄り添おうとする心の中に「自分は痛みがなくてよかった」という優越感が潜んでいるのを痛感させられます。ともに喜ぶことにしても、私の心の中に妬む思いがあり、心の底から人を祝福することが難しいことがあります。自分は本当に人に寄り添うことなど少しもできない者、聖くない者だと、いつも思わされるのです。

そんな中、東京オリンピックのスケートボードの試合で、日本の選手がメダルを狙って挑んだ大技(おおわざ)に失敗し、泣き出してしまったとき、他の国の選手たちが一斉に駆け寄り、彼女を抱きしめ、肩車をして彼女を持ち上げ、彼女の挑戦を賞賛した場面がありました。彼女たちに信仰があるのかわかりませんが、敵味方問わず、泣く者に真心で寄り添う若い選手たちを見て、人には真に愛する力が与えられているのだと励まされました。

## 寄り添ってくださる主

自分は真に人に寄り添うことができないと失望する時、ふと神様を見上げると、神様はそんな聖くないどうしようもない自分に、真に寄り添ってくださっておられることがわかります。主は罪深い私をありのまま愛して下さり、十字架の上で私の罪の身代わりとなって死んでくださいました。そして今、私のうちに住んでおられます。落胆している時、疲れている時、主に心を向ければ、寄り添ってくださるお方がおられることを思い起こし、喜びと希望がわいてくるのを感じます。「愛のうちにとどまる人は神のうちにとどまり、神もその人のうちにとどまっておられます。(1ヨハネ4：16)」。その御愛を思う時、自分も人に真に寄り添い、ともに喜び泣く者になりたいと願います。主の御愛に倣う者となっていきたいと思えます。